



JAF 公認準国内競技

2019年 JAF 東日本ラリー選手権 第 10 戦

2019年JMRC東北ラリーシリーズ 第 4 戦

第 14 回 JMRC オールスターラリーフェスティバル in 東北

TRD RALLY CUP by JBL 2019 Rd5

第 39 回どんぐりハチ公ラリー

案 8/9



@大館市

2019 年 10 月 19(土)~20 日(日)

特別規則書(案)

後援: 秋田県大館市

協力: JMRC全国ラリー振興事業委員会

- | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> JMRC北海道ラリー部会 | <input type="checkbox"/> JMRC東北ラリー部会 | <input type="checkbox"/> JMRC関東ラリー部会 |
| <input type="checkbox"/> JMRC中部ラリー部会 | <input type="checkbox"/> JMRC近畿ラリー部会 | <input type="checkbox"/> JMRC中国ラリー部会 |
| <input type="checkbox"/> JMRC四国ラリー部会 | <input type="checkbox"/> JMRC九州ラリー部会 | |

目 次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	2
第3条	競技の格式	2
第4条	競技種目	2
第5条	開催日程および開催場所	2
第6条	競技会本部（HQ）	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組 織	3
第10条	参加申込受付期間	3
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	4
第12条	保 険	5
第13条	音量規制	5
第14条	参加台数および受理	5
第15条	レッキの実施方法	6
第16条	公式車検	6
第17条	タイヤ	6
第18条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	6
第19条	タイムコントロール	6
第20条	スペシャルステージ	6
第21条	整備作業	7
第22条	賞 典	7
第23条	規則の施行	7
付則1	アイテナリー	8
付則2	レッキのスケジュール	9
付則3	CRO	9
付則4	Rally Park レイアウト、HQレイアウト	10
付則5	信号灯によるスタート手順	11
付則6	ラリープレートおよび広告	12

公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、2019年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム

日 時	アイテム	場 所
9月2日(月)		
9:00～	参加申込受付開始	
10月5日(土)		
～17:00	参加申込受付締切り	
10月19日(土)		
8:00	ラリー本部(HQ)開設	大館樹海ドーム(パークセンター)
8:00～9:30	レッキ受付	ラリーHQ
8:30～12:30	レッキ開始～終了	ラリーHQ
9:30～11:00	サービス受付	ラリーHQ
12:00～13:30	参加確認(書類検査)	ラリーHQ
12:30～15:00	公式車両検査	大館樹海ドーム 駐車場
15:00～	第1回審査委員会	大館樹海ドーム
15:30	スタートリスト発表	ラリーHQ 公式掲示板
16:00～16:30	開会式・ドライバーズブリーフィング	大館樹海ドーム
16:40～18:00	セレモニアルスタート	秋田犬の里
18:10～19:30	ウエルカムパーティー	大館樹海ドーム
20:00	ラリー本部(HQ)閉鎖	大館樹海ドーム
10月20日(日)		
6:30	ラリー本部(HQ)開設	大館樹海ドーム
7:00	ラリースタート(Sec1)	サービスパーク
9:44頃～	サービス in	サービスパーク
10:44頃～	Sec2 スタート	サービスパーク
13:45頃～	Sec2 フィニッシュ	サービスパーク
14:20(予定)～	最終車両検査	サービスパーク
14:45(予定)	暫定結果発表	ラリーHQ 公式掲示板
15:15(予定)	正式結果発表	ラリーHQ 公式掲示板
15:30(予定)	表彰式・閉会式	大館樹海ドーム
17:00	ラリー(HQ)閉鎖	大館樹海ドーム

第2条 競技会の名称

2019年JAF東日本ラリー選手権 第10戦
2019年JMRC東北ラリーシリーズ 第4戦
第14回JMRCオールスターラリーフェスティバル in 東北
TRD RALLY CUP JBL 2019 Rd5
第39回どんぐりハチ公ラリー

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内競技、JAF公認番号 2019年××××号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

第5条 開催日程および開催場所

2019年10月19日(土)～20日(日)の2日間
コースは秋田県大館市周辺 約130km

第6条 競技会本部(HQ)

所在地：秋田県大館市上代野稲荷台1-1 大館樹海ドーム パークセンター
HQ開設時間 10月19日(土) 8:00～20:00
10月20日(日) 6:30～17:00
HQレイアウト図は付則4)に示す

第7条 コース概要

スペシャルステージ：グラベル
総走行距離：130km(予定)
スペシャルステージの合計距離：38.40km(予定)
スペシャルステージの数：8
セクションの数：2
レグの数：1

第8条 オーガナイザー

JAF加盟クラブ 2019-05002 どんぐりスポーツカークラブ秋田(略称：DSCC-A)
所在地：〒017-0872 秋田県大館市片山町3丁目2-10(有)東京ラジエーター大館 内
代表者名：山本 朗
TEL：.0186-43-3481(土日・祝日を除く10:00～17:00) FAX：.0186-43-3814
E-Mail：jr7fek@gmail.com
URL：http://o-date.jp/dscc-a/

第9条 組織

1) 大会役員

- ・大会名誉会長： 福原 淳嗣(大館市長)
- ・大会会長： 小野 守平(JMRC東北運営委員長)
- ・大会副会長： 中田 省吾(JMRC北海道運営委員長)

2) 組織委員会

- ・組織委員長： 山本 朗(DSCC-A)
- ・組織委員： 立川 敬士(あきた) 高橋 亘(DSCC-A)
- ・組織委員： 秋葉 貴之(JMRC北海道) 梶澤 宏之(JMRC東北)
- ・組織委員： 西井 敏則(JMRC関東) 鮫島 大湖(JMRC中部)
- ・組織委員： 梅津 祐実(JMRC近畿) 山本 博文(JMRC中国)
- ・組織委員： 高木 一之(JMRC四国) 星野 元(JMRC九州)

3) 競技会主要役員

(1) 競技会審査委員会

- ・審査委員長： 藤原 篤志 (JMR C全国ラリー振興事業委員長)
- ・審査委員： 小牧 靖昌 (JMR C全国ラリー振興事業委員)
- ・審査委員： 鶴ヶ谷慶市 (CMS C青森)
- ・アドバイザー： 小口 貴久 (JMR C全国協議会議長)
- 仲野 次郎 (JMR C東北)

(2) 競技役員

- ・競技長： 宮城孝仁 (DSCC-A) 副競技長： 長井世幸 (DSCC-A)
- ・コース委員長： 長井世幸 (DSCC-A) 副コース委員長： 渡辺康一 (TR-8)
- ・計時委員長： 蛭名和則 (DSCC-A) 副計時委員長： 大田貴之 (TR-8)
- ・技術委員長： 阿部和人 (DSCC-A) 副技術委員長： 工藤芳文 (DSCC-A)
- ・救急委員長： 加藤正美 (AKITA) 救急委員： 仲谷建治 (DSCC-A)

- ・事務局長： 羽沢政紀 (DSCC-A)

(3) コンペティターズリレーションズオフィサー

- ・CRO 古川金美 (SCCB青森)

第10条 参加申込受付期間

- ・受付開始：2019年 9月 2日 (月) 9:00
- ・受付締切：2019年 10月 5日 (土) 17:00

第11条 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

1) 事務局：どんぐりスポーツカークラブ秋田

所在地：〒017-0872 秋田県大館市片山町3丁目2-10(有)東京ラジエーター大館 内

担当者名：長井世幸

TEL：.0186-43-3481 (土日・祝日を除く 10:00~17:00) FAX：.0186-43-3814

E-Mail：jr7fek@gmail.com

URL：http://o-date.jp/dscc-a/

2) 提出書類

所定の用紙に必要な事項を記入し、それぞれ署名捺印の上、以下の参加料・登録料を添えて参加受付期間内に下記までに申込みこと。また、参加申込書の電子データとドライバー/コ・ドライバーの顔写真、及び参加車両の画像データを下記要領にて電子メールで参加受付期間中に送付しなければならない。

①提出書類

- ・参加申込書 (電子データ)
- ・車両申告
- ・アンケート (クループロフィール)
- ・サービス申込書
- ・ドライバー、コ・ドライバーのライセンスと運転免許証の写し
- ・対人、対物、搭乗者保険 (第12条を満足する競技用保険証、共済等の登録証) の写し
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険元本 (写し) も提出すること
- ・自動車検査証 (写し)
- ・参加申込明細書
- ・車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・誓約書 (誓約書のみ、参加確認での提出を認める)

②電子データ、画像データ

- ・送付先メールアドレス；jr7fek@gmail.com
- ・件名；ハチ公ラリー申込書送付の件
- ・添付画像ファイル形式及びサイズ:Dr・CoDr パスポートサイズ(縦横比 45:35 縦長)
参加車両の画像データ(縦横比 35:45 横長)
JPEG 形式、1 枚 200Kbyte 以上 3 枚合計で 1.5Mbyte 以内
- ・本文に明記すべき項目；
ドライバー氏名／ドライバー画像ファイル名
コ・ドライバー氏名／コ・ドライバー画像ファイル名
参加車両名／参加車両画像ファイル名

3) 参加料

60,000円／1台(レッキ費用、路面補修費用・ウエルカムパーティー費用を含む)
※本料金には宿泊・食事代は含まれない。

4) サービスカー登録料/サービス員登録料

所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申込みこと。1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申告すること。

サービス車1台/サービス員1名 エリア：3×6m	5,000円
サービス員1名追加	3,000円
追加サービス車1台	5,000円
追加エリア：3×6m	5,000円

- ※サービス員の登録無しにサービスパーク内での作業は出来ない。
- ※本料金には宿泊・食事代は含まれない、各自手配のこと。
- ※ウエルカムパーティー参加希望者は1名2,000円を添えて申し込むこと。

5) 参加申込期間後の申請・登録内容の変更には2,000円の事務手数料を必要とする。

6) 支払い方法

参加料、サービスカー登録料/サービス員登録料の支払い方法は、下記のゆうちょ銀行振替口座へ送金のこと。TRD RALLY CUP も含みます。(現金書留による申込も可)

***オールスターラリーフェスティバルは各地区の申込み先へ振込みすること。**

※ゆうちょ銀行(郵便局)から送金の場合

振替口座02280-1-75251 加入者名 どんぐりスポーツカークラブ秋田

※ 払込取扱票を使って払い込む場合、通信欄には、送金の金額内訳を明記すること。

※ 電信窓口払込み・口座間送金の場合、申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内を同封すること。

※ゆうちょ銀行(郵便局)以外の金融機関から送金の場合

銀行名	ゆうちょ銀行	金融機関コード	9900
店名	二二九店(ニニキュウ店)	店番	229
預金種目	当座預金	口座番号	0075251
口座名義	トングリスポーツカークラブアキタ		

※ 申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内訳を同封すること。

※ 振込み手数料は申込者の負担とする

※ 振込み人名義は参加者とする

※ 申込期間内に振込みが確認された場合のみ、正式申込とみなす

7) オールスターラリー申込み先

□ J M R C 北海道

住所 : 〒005-0003 札幌市南区澄川3条2丁目4-1 サニービル1F
名称 : J M R C 北海道 事務局内
T E L : 011-799-4884 F A X : **050-6868-2948**
E-Mail : fujiwara.0325@w7.dion.ne.jp
担当者 : 藤原 篤志
振込先 : 北海道銀行 花川支店 普通 0601010 J M R C 北海道 永井 真
: ゆうちょ銀行 記号番号 02780-1-26161 J M R C 北海道

□ J M R C 東北

住所 : 〒017-0827 秋田県大館市片山3-2-10
名称 : (有)東京ラジエーター大館内
T E L : 0186-43-3481 F A X : **0186-43-3481**
E-Mail : jr7fek@gmail.com
担当者 : 長井 世幸 (山本 朗)
振込先 : 本ラリー第11条と同じ

□ J M R C 関東

住所 : 〒274-0817 千葉県船橋市高根町1525
T E L : 047-439-0048 F A X : **047-430-1891**
E-Mail : office@kanto-rally.info
担当者 : 丹羽 浩道
振込先 : 三菱UFJ銀行 巣鴨支店 普通 3964770 J M R C 関東ラリー部会

□ J M R C 中部

住所 : 〒470-1125 愛知県豊明市三崎町中ノ坪18-1
名称 : パーク M&M A101
T E L : 090-4738-8603 F A X :
E-Mail : jmrccchuburally@gmail.com
担当者 : 鮫島 大湖
振込先 : 三菱UFJ銀行 植田支店 普通 0153587 ジェイエムアールシーチュウブラ
リーブカイ サメシマダイゴ

□ J M R C 近畿

住所 : 〒599-8261 大阪府堺市中区堀上町31-6
T E L : 072-279-6286 F A X : **072-279-6286**
E-Mail : h-ume77@outlook.jp
担当者 : 梅津 祐実
振込先 : 関西みらい銀行 深井支店 普通 0870635 梅津祐実 (ウメヅヒロミ)

□ J M R C 中国

住所 : 〒745-0808 山口県周南市平原町10-8
T E L : 090-9733-7719 F A X : **0834-9733-7719**
E-Mail : h_yamamoto@mx5.tiki.ne.jp
担当者 : 山本 博文
振込先 : ゆうちょ銀行から送金の場合 15540-12724281 山本博文
: ゆうちょ銀行以外から振込の場合 ゆうちょ銀行 五五八店 普通 1272428 山本博文

□ J M R C 四国

住所 : 〒791-0242 愛媛県松山市北梅本町3280-12
T E L : 090-3784-1990 F A X :

E-Mail : adi00970@syd.odn.ne.jp
担当者 : 高木 一之
振込先 : ゆうちょ銀行 記号 16120 番号 28274891 ジェイエムアールシーシコクラ
ラリーブカイ

: ゆうちょ以外他の金融機関からの振込の場合 店名 六一八 店番 618 口座番号 2827489

□ J M R C 九州

住所 : 〒811-1346 福岡県福岡市南区老司 2-6-36-3
名称 : J&S モータースポーツ内
TEL : 092-980-7412 FAX : 092-9801-7180
E-Mail : j_and_s@j-s-ms.jp
担当者 : 星野 元
振込先 : 西日本シティ銀行 那珂川支店 普通 516360 JMRC九州専門部会 星野元

第12条 保 険

2019年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険(または共済等)、および搭乗者保険(または共済等)に加入していること。

東北ラリー共済加入希望の者は、参加申し込みと同時に共済所定の申込書を添えて申し込む事。

第13条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または公益法人日本自動車研究所(JARI)株式会社JQR 財団法人日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

第14条 参加車両、参加資格、参加台数および受理

1) クラス分け

- ① JAF東日本ラリー選手権・JMRC東北ラリーシリーズ・JMRC全国オールスターラリー
BC-4クラス: 気筒容積が1500cc以下の車両、及び1600cc以下のRPN車両
BC-3クラス: 気筒容積が1500ccを超え3000cc以下の車両、及び1600cc
cを超え3000cc以下のRPN車両
BC-2クラス: 気筒容量が3000ccを超える車両
オープンクラス: JMRC東北ラリーシリーズに組込まれるがポイントは与えられない

※AE車両はBC-4クラスに含む、また、RPN車両の年式は問わない

各クラスとも、エアリストリクターの装着は任意とする

② TRD RALLY CUP

クラス 対称車種・条件

CUP-1 ヴィッツ 1,500cc 限定(NCP131/NCP91)

CUP-2 トヨタ86・スバルBRZ(ZN6/ZC6)

車両規定 2019 TRD RALLY CUP 規定に従った車両

2) 参加資格

競技運転者は、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得していなければならない

3) 総参加台数は75台までとする。なお、参加受理については2019年選手権出場者を優先して選考を行う。

4) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料等は返還される。

5) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

第15条 レッキの実施方法

- 1) 10月19日(土)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 2) 当ラリーに使用されるコースは、競技会開催日2ヶ月前から走行を禁止する(自動車及び二輪車も含まれる)。
- 3) レッキには当該競技会参加車両での走行も認める。
- 4) レッキの間、車両にはレッキ用カープレートを貼付け、交通法規を遵守して走行すること。さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。尚、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。
- 5) 上記2)、4)に違反した場合、道路補修料(50,000円)を徴収すると共に競技会審査委員会に報告される。
- 6) レッキのスケジュールは付則2に示す。

第16条 公式車両検査

- 1) 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
- 2) 上記1)において、修復時間内に修復し、10,000円の再車検手数料を支払った上で、再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

第17条 タイヤ

タイヤ 一般市販ラリータイヤとする 使用タイヤに疑問がある場合は主催者に確認し許可を受けて使用する事。

第18条 セレモニアルスタート/フィニッシュ

コミュニケーションにて示す。

第19条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) レグの最終TC(その直前にサービスがある場合は、その出口のコントロールも含む)は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

第20条 スペシャルステージ

- 1) スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測する。
- 2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定25条6に従い行う。(本競技会では付則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

第21条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 2) 整備作業は、Rally Park サービスエリアでのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない(コントロールエリアおよびパークフェルメは除く)。
- 3) Rally Park サービスエリアには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート(サービスカー登録証)を表示していなければならない。
- 4) 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、Rally Park サービスエリアの美化に努

めること。

5) Rally Park においては、いかなる車両も 20 Km/h を越えて走行してはならない。

第 22 条 賞 典

各クラス 1 位～3 位 メダル(JAF) 楯 及び副賞
 4 位～6 位 副賞

J A F メダルを除き、参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の 30% を下回らない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典台数は、参加受理書発送時に公式通知にて明示される。

第 23 条 本規則の施行

本規則は 2019 年 9 月 2 日より実施する。

2019 年 8 月 10 日
第 39 回 どんぐりハチ公ラリー
大会組織委員会

付 則

1. アイテナリー

TC		Locathion	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time.	First car due
SS		場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	1号車予定時刻
			ITINERARY				
TC 0		ハチ公ドーム	-	-	-	-	7:00
TC 1		新沢		10.600	10.600	0:20	7:20
SS 1		新沢B(上り)	2.196	-	-		7:23
TC 2		山館		1.393	14.189	0:06	7:29
SS 2		中山B(山館→中山)	6.872	-	-		7:32
TC 3		新沢		20.349	41.410	1:20	8:52
SS 3		新沢B(上り)	2.196	-	-		8:55
TC 4		山館		1.393	44.999	0:06	9:01
SS 4		中山B(山館→中山)	6.872	-	-		9:04
TC 4A		ドーム(サービスIN)		10.900	62.771	0:40	9:44
サービス						0:45	
TC 4B		ドーム(サービスOUT、リググループin)		-	-		10:29
リググループ						0:15	
TC 4C		ドーム(リググループOUT)		-	-		10:44
TC 5		中山		10.900	73.671	0:40	11:24
SS 5		中山A(中山→新沢)	7.895	-	-		11:27
TC 6		新沢		1.301	82.867	0:12	11:39
SS 6		新沢A(新沢下り)	2.254	-	-		11:42
TC 7		中山		20.349	105.470	1:20	13:02
SS 7		中山A(中山→新沢)	7.895	-	-		13:05
TC 8		新沢		1.301	114.666	0:12	13:17
SS 8		新沢A(新沢下り)	2.254	-	-		13:20
TC 8A		ドーム(フィニッシュ)		10.600	127.520	0:25	13:45
TOTAL			38.434	89.086	127.520		

2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

3. CRO コンペティターリレーションオフィサー

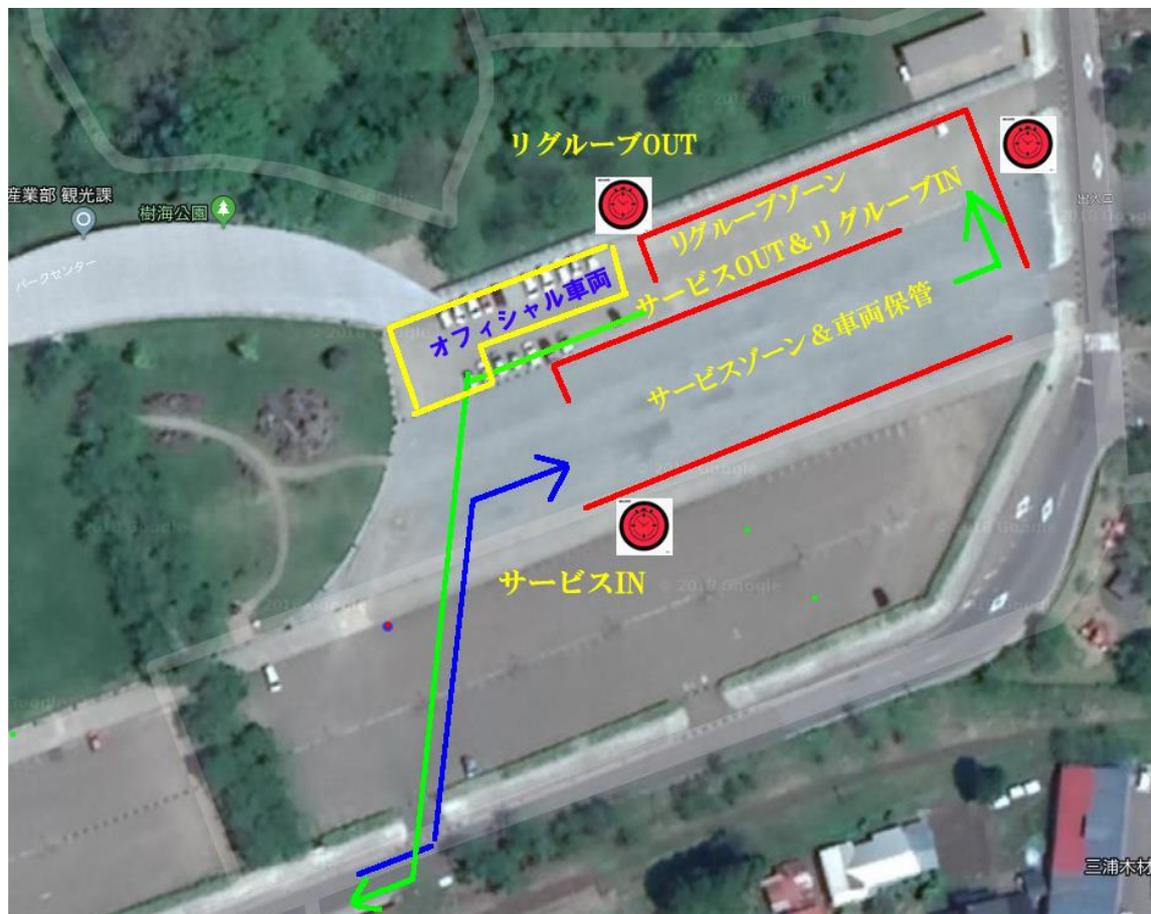
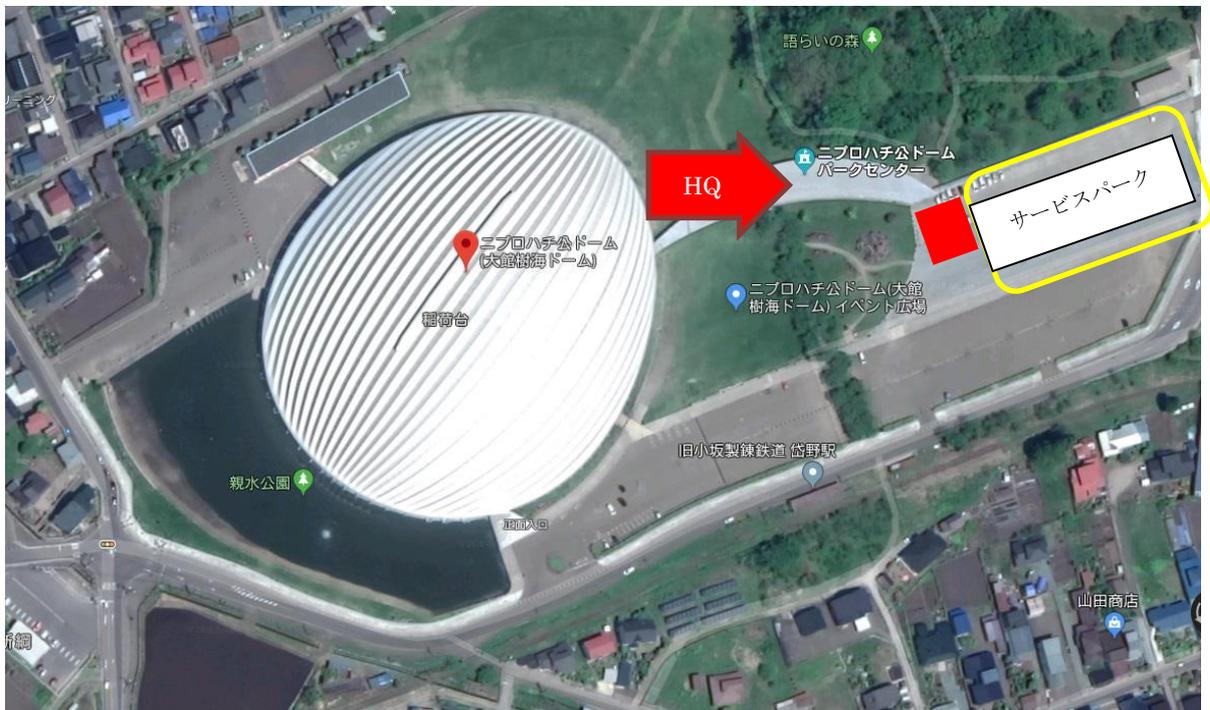


氏名 古川金美
携帯電話 コミュニケーション
にて告知

CRO 行動スケジュール

「コミュニケーションにて示す」

4. ニプロハチ公ドーム「大館樹海ドーム」

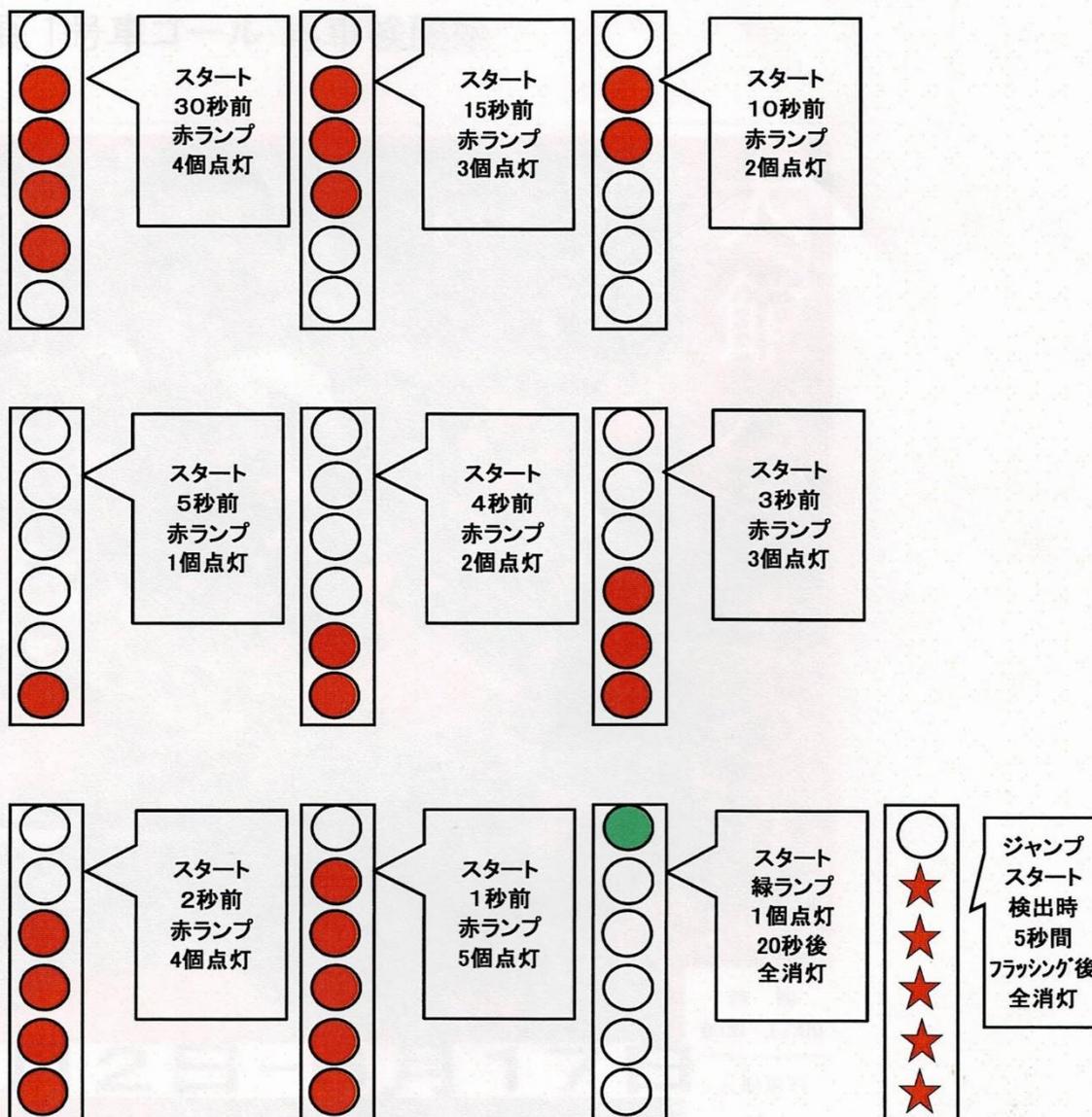


5. 信号灯によるスタート手順

スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。



● フライング検知

スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が**点滅**する。

- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で 30秒-10秒-5秒-4秒-3秒-2秒-1秒の順にカウントダウンをする。

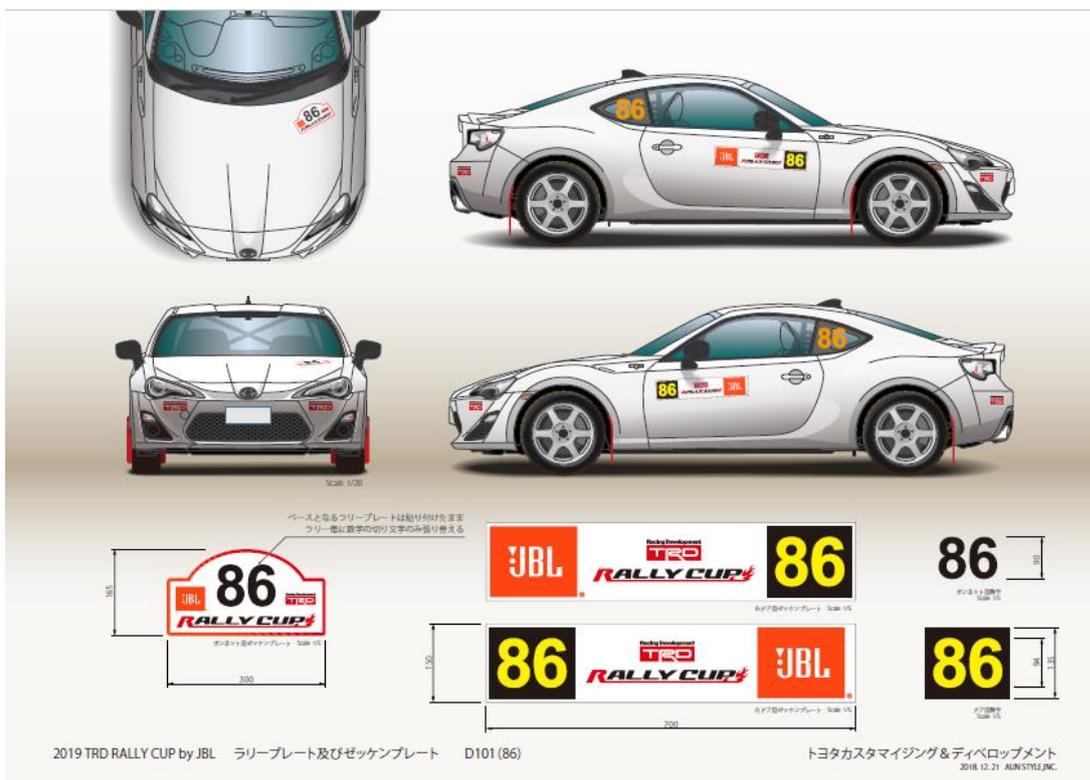
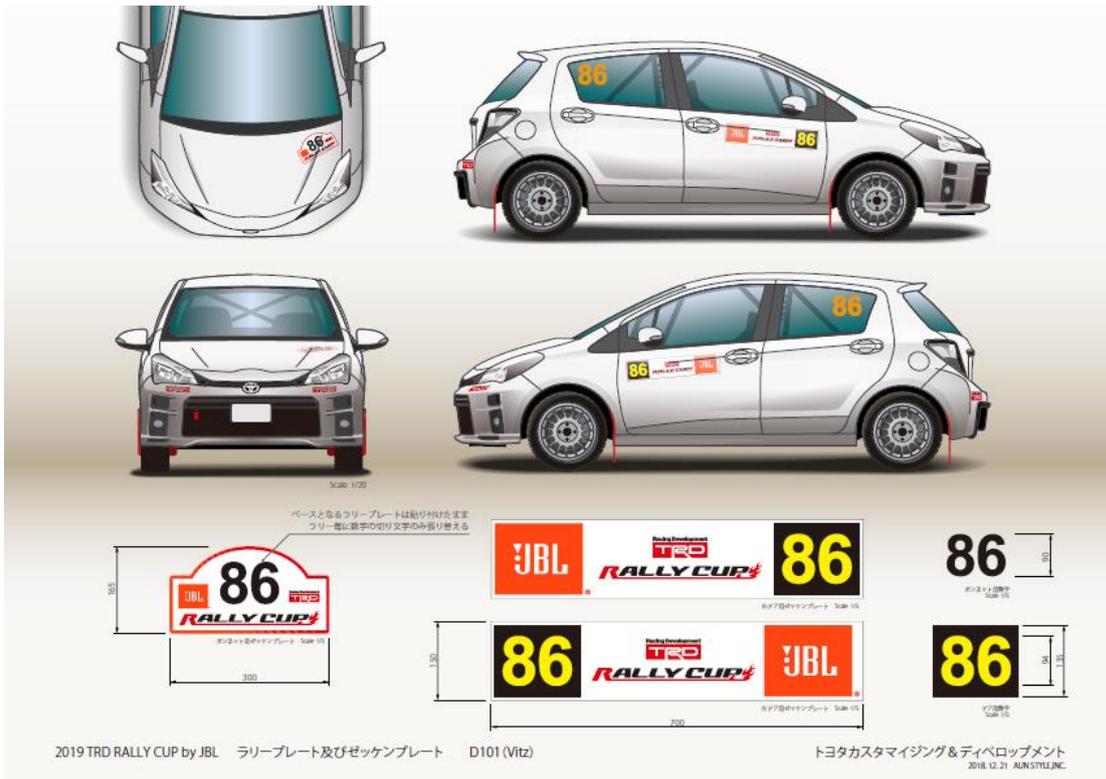
6. ラリープレートおよび広告 (※あとでTRDの資料と差し替え)

JAF公認ラリー

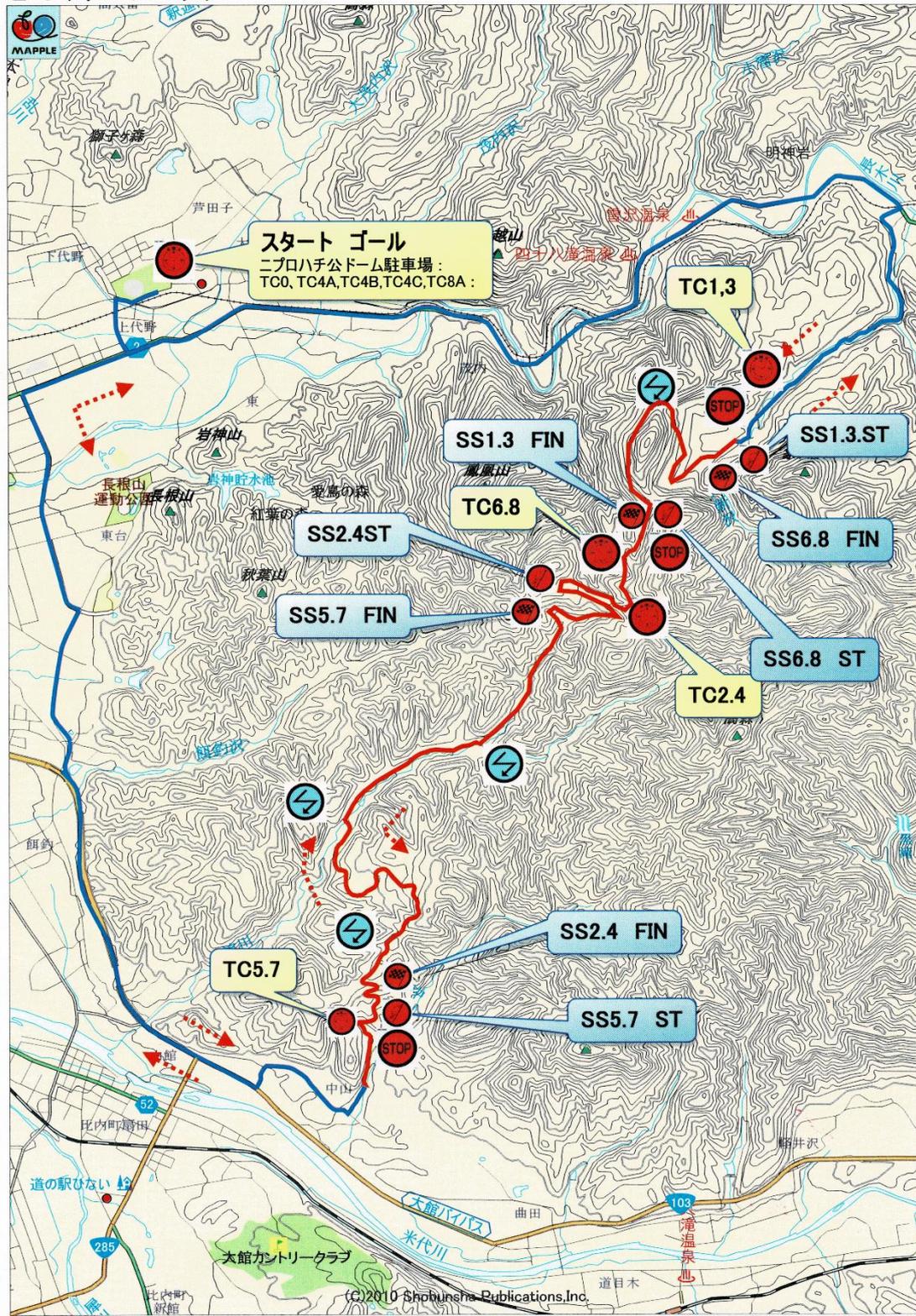
競技会之証 : 左リアーウィンドウの目視可能な場所

オレンジプレート : 左リアーウィンドウ及びリアーウィンドウの目視可能な場所

レッキ用プレート : ボンネット左先端



どんぐりハチ公ラリー



1 : 48,000 相当

地図上の1センチは 約 480メートル

開催地：秋田県大館市について

北東北の中心 八戸市 青森市 弘前市 盛岡市 秋田市へは
1 時間半以内で移動でき、特に弘前市青森市は 60 分圏
内

忠犬ハチ公の故郷 きりたんぼ鍋、比内地鶏の本場

8-9 世紀ころまでは蝦夷の地であり、当時は大館市周辺は火内 (=比内) と呼ばれる大和朝廷の勢力の及ばない地域でありました。

古くから日本三大美林の一つ天然秋田杉が豊富で木材の町としてしられ 長祿3年 今から 560 年前に京都南禅寺修理に秋田杉が用いられこれが中央進出の最初であり、他の材木をよせつけぬ秋田杉は、京都人を驚かしました。

文禄二年豊臣秀吉は、用材を、秋田実季に命じ、文禄四年から慶長四年までの五年間に、実にぼう大な数量の秋田杉が、伏見城の建設に使用されました。

町並みは戦後 4 度の大火を契機に大きく生まれ変わりました。

日本最大の黒鉱鉱床をもち鉱山の町としても栄え。戦後の高度成長期にかけては鉱業が主力産業であったが、平成 6 年に全ての鉱山が閉山して以降、資源リサイクル産業や医療産業が主な産業となっています。

忠犬ハチ公の故郷大館市では「秋田犬と一緒に生活しながら、秋田犬と大館市の魅力を国内外に発信する」活動を行うために『秋田犬ふれあい隊』を募集し、2016年9月から県外出身者の2名「現在4名」の女性が2頭「現在4頭」の秋田犬を育てています。

可愛い秋田犬に会える場所が何ヶ所かあります。みなさんが会いにきてくれるのを待っていますので、ぜひ、愛らしい表情とモフモフの尻尾を見にいらして下さい。昨今は秋田犬と触れ合うため立ち寄る海外からの旅行客も増えています。

大館市内には、かつては「幻の動物」といわれた特別天然記念物“カモシカ”〔昭和 30 年(1955) 指定〕を始め、国・県・市の指定を受けた多くの天然記念物の動植物が現存しています。

ニプロハチ公ドームからすぐの大館郷土博物館で紹



介しています。

秋田音頭の歌詞の中で秋田の名物として大館曲げわっぱが歌われるなど、秋田県を代表する特産品のひとつで、秋田県伝統的工芸品に指定されている。

なお、従来は天然秋田杉の薄板を曲げて作られる円筒形の曲物だけだったが、昭和時代後半から、コーヒーカップやビールジョッキ、コップ、照明

器具など、曲げわっぱの技術を使ってさまざまな器などを製作するようになり、曲げわっぱのイメージを刷新するようところが評価され、木工作品コンテストで林野庁賞を受賞した。また、同じ大館市の名物、[大館駅駅弁・花善](#)の鶏めしの器でも採用されたことがある。

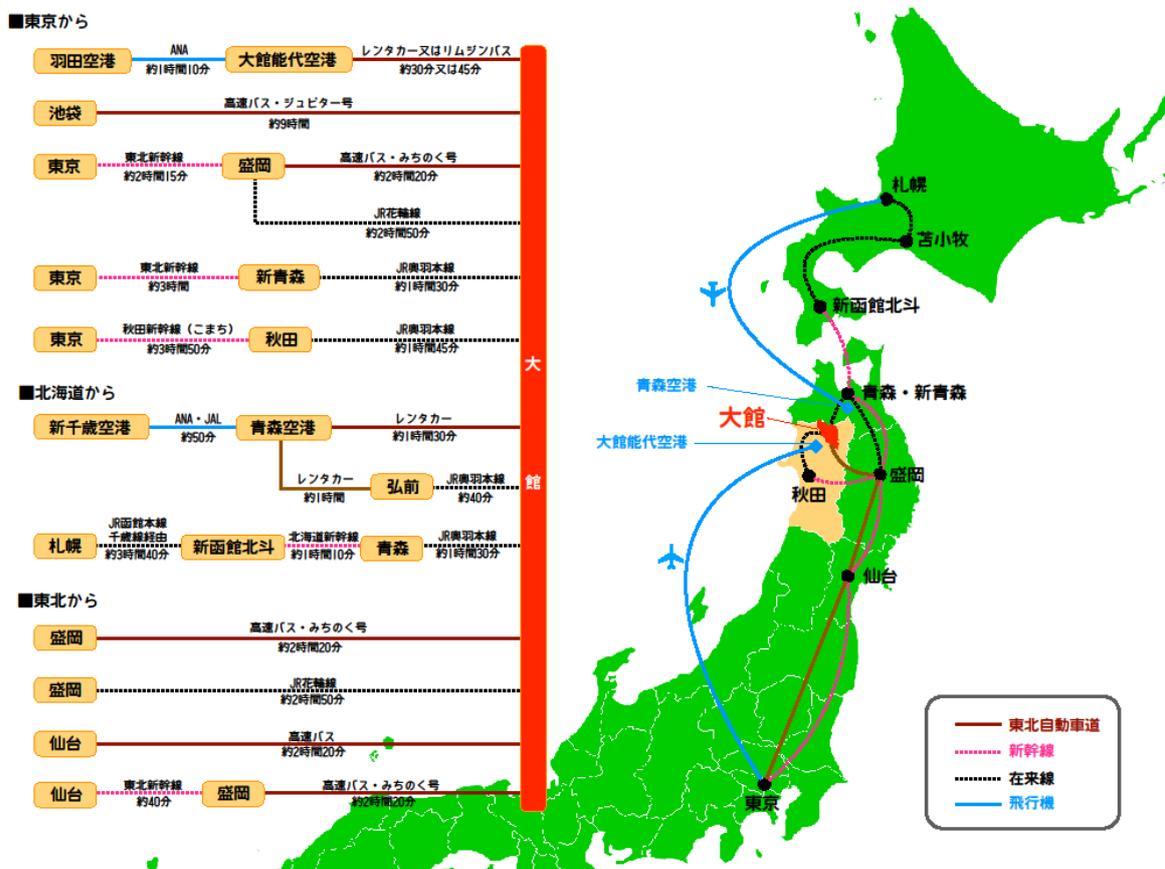
現在 どちらもフランスに出店している。



大館市内から目に入る鳳凰山には日本一の大きさ大文字が有ります。その大きさは 1 辺 120 m 2 辺 180m 3 辺 150m です。

秋田犬の聖地である事から戌年は PR を兼ねてお盆の送り火として犬文字焼きにしたりしています。

作家 小林多喜二の生誕の地 真田幸村の墓 温泉が至る所にあります。



本競技会はFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその付則に従って開催される。

参加申込書 (共通)

太枠内がプログラム等に記載されます ※印の項目以外は全て記入し、選択項目は○で囲んでください

※CAR No.

EVENT		競技会データ	
競技会名		クラス	申込日
			月 日

TEAM		チームデータ ▼プログラム等への記載を希望するスポンサー社名等の入った自由な名称で可 ただし、品位を損なうことのない名称のこと	
参加チーム名称		チーム監督 (代表者)	

ENTRANT		参加者データ ▼JAFエントラントライセンスの登録内容を記入		▲ドライバー、コ・ドライバー、メカニックでも可	
参加者	参加者名	地域コード	参加者ライセンス		
	住所 〒		国際・国内		
参加者がドライバーの場合は、参加者名のワケ内のみ記入		TEL			
		FAX			

DRIVER		ドライバーデータ	
ふりがな			
氏名			
生年月日・年齢	西暦	年 月 日 (才)	
血液型・性別	+	-	A・B・O・AB 男・女
住所	〒		
TEL			
携帯電話			
E-mailアドレス			
運転免許証			
年 月取得			
有効	年 月 日		
競技ライセンス			
地域コード	国際・国内	A B C R	
所属クラブ名			
前年シリーズ順位 または戦績			

CO.DRIVER		コ・ドライバー (ナビゲーター) データ	
ふりがな			
氏名			
生年月日・年齢	西暦	年 月 日 (才)	
血液型・性別	+	-	A・B・O・AB 男・女
住所	〒		
TEL			
携帯電話			
E-mailアドレス			
運転免許証			
年 月取得			
有効	年 月 日		
競技ライセンス			
地域コード	国際・国内	A B C R	
所属クラブ名			
前年シリーズ順位 または戦績			

MACHINE		車両データ		▲戦績については自由な別紙での添付も可	
参加車両名称の読み方 略称や省略文字の読み方をカタカナで明記 例:名スバルD1-2ナゴヤスバルダンロップ		参加車両名称			
参加車両名称 メーカー車両名を含む20文字以内で、 品位を損なうことのない名称のこと					
車名	型式	駆動方式	初度登録年月	車両分類 (R,J,RPN等)	
		4輪 前輪 後輪		R RJ RPN AE RF R	
総排気量	CC	過給器	登録番号	FIA公認番号 または JAF登録車両番号	
		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			

受理書その他の送付先	〒	住所	TEL	E-mail
				宛先会社名等
				宛先氏名

▼※事務局記入欄				
受付No.	受付月日	参加料	保険	その他

本競技会はFIAの国際モータースポーツ競技規則ならびにそれに準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則に従って開催される。

サービス申込書(チーム・メーカー)

共通申込書

(共通)

EVENT 競技会データ		
競技会名	クラス	申込日
		月 日

TEAM/MAKER サービス登録希望チーム・メーカー		
参加チーム名称 または メーカー名		代表者または申込担当者
住所(所在地)	〒	TEL
		FAX

▼参加チーム名称は参加申込書の参加チーム名称と同じこと。
また、メーカーの場合、部署名まで必ずご記入ください。

SERVICE STAFF サービススタッフ登録希望人員			
監督 または 現場サービス 代表者	氏名	TEL	
	①	当日使用の 携帯電話	
	住所〒		
ネギ 選手 サービス スタッフ	氏名	氏名	
	②	③	
	氏名	氏名	
	④	⑤	
	氏名	氏名	
	⑥	⑦	

SERVICE CAR サービス登録希望車両		
メーカー車両名	登録No.	備考(大型車両についてはだいたいの寸法を記入してください)
①		
②		
③		
④		
⑤		

SUPPORT DRIVER サービスを受けるドライバー	
参加クラス	ドライバー氏名
	①
	②
	③
	④
	⑤

SERVICE ITEM 持ち込み希望品			
車両以外に設置を希望するもの(テントなど)の品名、だいたいの寸法などを具体的に記入してください。			
テントのサイズと数 希望する寸法			
隣接希望チーム			
その他			
▼※事務局記入欄			
受付No.	受付月日	参加料	その他

ライセンス・運転免許証・共済等の写し

	ライセンス	運転免許証
参加者		
ドライバー		
コ・ドラ		
共済等	ドライバー	コ・ドラ